

福岡県移住者子弟留学生 第2回報告書（9月）

テーマ

「この夏のこと」

ブラジル福岡県人会
中村 幸恵 サリー

九州産業大学造形短期大学部
造形芸術学科

9月に入り夏休みはもう終わるところです。

夏休みは思っていたより忙しかったです。家族の家に行ったり、教会を手伝ったり、家族会の方々と一緒に祭りや花火大会に行ったりと色々大変でしたが楽しかったです。

なかでも、こんなに大きな花火大会は初めてで、とてもびっくりしました。ブラジルの家族や友達に見せたいぐらいでした。

現在大阪に住んでいる叔母が、友人の結婚を祝うため福岡に来ていました。久しぶりに会って、いっぱいお話ができてとても嬉しかったです。叔母の友人たちともお話ができて、とても楽しかったです。

お盆には教会の人に頼まれて手伝いをしました。手伝いながら、日本の文化に触れることが出来たのが、とても嬉しかったです。お盆の後も、昔の音楽を演奏するバンドが出演するレストランに連れて行ってもらって、とても楽しかったです。教会は田舎にあり、星がよく見えてとても綺麗でした。

7月の終わりには、ブラジルから里帰りに長崎まで来た叔母と従兄弟達に会えました！私が日本に来た直後に生まれた従兄弟に初めて会うことができて、とても嬉しかったです。

佐賀や苅田町の親戚の家と本家にも行きました。昔から家の家紋が気になっていたのですが、この機会に初めて家紋を見ることができました。その他に、祐徳稲荷神社や唐津城に行ったり、普通とちょっと違う茶道体験をさせてもらったりしました。昔、お父さんが福岡に留学していた頃のお話を聞いたり、親戚がお父さんの結婚式のためにブラジルへ行った時の写真も見せてもらったりしました。他の写真の中には、赤ん坊の頃の私が写っているものもあって、とてもびっくりしました。叔母たちも、写っているのが私だと知らずとてもびっくりしていました。みなさんといろんなお話ができて、とても嬉しかったです。また遊びに行きたいです。

香椎に帰ってからは、前々から楽しみにしていたディズニーの新しい映画も見ることができました。大好きなシリーズなので、とても嬉しかったです。

9月の始めには、関東の親戚の方に会いに行きました。久しぶりに従兄弟、叔父や叔母たちに会えてとても嬉しかったです。短い間でしたが、夏休みの中で一番いい思い出になりました。従兄弟とはポルトガル語でいろいろ話すことができて、とても懐かしくて楽しかったです。いろんな親戚に会えて少しホームシックになりました。

初めて会う親戚もいて、最初は少し緊張しましたが、とても楽しかったです。県費留学生たちとユニバーサルスタジオジャパンへも行きました。値段は少し高かったのですが、このメンバーでこういったところに行けるのは一生に一度しか無いと思うので、とてもよかったですと思います。

大学の先生から、アニメーションスタジオでインターシップとして手伝わな

いかと誘われました。プロのスタジオで仕事をするのは初めてで、とても嬉しかったです。ちょっと大変でミスも少ししましたが、とてもいい経験になりました。これからはもっと頑張っていきたいと思います。

その後も、大学で東京オリンピックのマスコットを描いた人の講義に出ることができました。とても珍しい経験なので、すごく嬉しかったです。

ブラジル福岡県人会
新垣 要吉 ファービオ

九州産業大学造形短期大学部
造形芸術学科

日本の夏の暑さに驚きました。私はブラジル人ですが、暑いのは子供の頃から苦手でした。今年の夏は、特に暑かったと聞きました。そんな暑さに負けずに、様々な人の協力のおかげで、子弟招へい事業を無事に終える事が出来ました。

子弟招へい事業は、私が想像したより素晴らしかったです。様々な国の人達と触れ合えて交流が出来る滅多にない機会でした。その上、一週間でその人達と一緒に色んな所へ行ったり、学んだり、遊んだりする事が出来る素晴らしいプログラムだと思います。ですから、子弟招へい事業の関係者の方々にすごく感謝しています。

夏休みの始めに、家族会の誘いで小倉の夏祭りへ行きました。私にとって初めての夏祭りでした。美味しいものがたくさんあって楽しかったです。小倉城を見学する事も出来ました。今回の小倉まで行く機会を利用して、早めに小倉へ行って「あるある city」という有名な商業施設を訪ねました。そこには、漫画やアニメなどの店がいっぱいあります。

次に、また家族会の誘いで久留米の花火大会を見に行きました。花火はブラジルでもあちこちで見られるけれど、花火大会を見るのは全然違う経験です。花火大会では、ちゃんと考えられた花火のプレゼンテーションを見ることが出来ます。近くで花火を見ることができて感動しました。

その後、ゆっくり休んで夏休みを過ごしました。8月下旬に、私は大学の部活の友達と一緒に別府を旅行しました。一泊だけの旅行でしたが、日本人の友達と一緒に旅行する事が出来てすごく嬉しかったです。まず、博多で集合して皆で同じ電車に乗りました。電車の中でも楽しかったです。ブラジルにもあるトランプゲームをやりました。ルールがブラジルのルールとはちょっと違ったので、その違いをブラジルの友達に教えるつもりです。

別府に到着するとすぐに観光地を見に行きました。私はもちろんですが、皆も別府に来るのが初めてだったので、全員盛り上がりました。食後に、血の池地獄を訪ねました。別府にある地獄めぐりという観光地の一つです。血の池地獄は、酸化鉄などによって朱色に染まっている自然湧出の源泉です。熱くて赤く、本当に地獄の池のように見えます。

その後、予約しておいたホテルへ行きました。荷物の片付けを終えてから、ホテルで晩御飯を食べました。私たちが泊まったホテルはすごく良かったと思います。部屋が広く食事も美味しかったし、窓から海が見えたので、すごくきれいでした。

準備をしいよいよ温泉に入りました。宿泊したホテルに普通の温泉もありましたが、私たちが行ったのはホテルの屋上にある温泉でした。大空の下で夜の海の景色を見ながら温泉を楽しむのは、すごく良かったです。

すっきりした後、ホテルにあるゲームセンターでダーツゲームを初めてやりました。下手でしたが楽しかったです。部屋で夜遅くまで皆とトランプゲームをしたり、お菓子を食べたり、怖い話をしたりしました。旅行で一番楽しかったイベントでした。

次の日に「うみたまご」という水族館に行きました。可愛くて面白い生き物がたくさんいて楽しかったです。博多に帰った後は、皆を説得してカラオケへ行きました。

部活の皆さんにすごく感謝しています。短かったけれど、絶対に忘れられない旅行になりました。

ブラジル福岡県人会
恒富 ジアナ 美樹

福岡女子短期大学
健康栄養学科

8月夏休みに入ってすぐに加古川市の小松市の夏祭りに行って、その後、久留米市の花見大会も見に行きました。花火の時は浴衣を着ました。その日はとても暑かったのですが、花火はとても美しかったです。

8月10日に私は山口の親戚の家に行き、そこで叔父の家に泊まりました。親戚が住んでいる町は海の前にはありましたが、私は水着を忘れたので海には入れませんでした。九州地方で初めて家族と出会ったので、本当に嬉しかったです。観光した中で私が一番驚いたのは、秋吉台の洞窟でした。外はとても暑かったのですが、洞窟の中はかなり涼しかったです。

15日に、バスで12時間かけて東京に行きました。私の叔父といとこが迎えに来てくれました。東京観光をし、新宿や秋葉原に行きました。私たちは、猫カフェ、ゲームセンター、カワイイモンスターカフェなど、いろいろなところに行く事ができ、他にも何件かお店を見ました。とても楽しい一日でした。叔父は横浜に住んでいるので、みなとみらいと一緒に行って美味しいものをたくさん食べました。船にも乗りました。その日の終わりに祖母が待っていた家へ行き、そこに泊まっていろいろな話をしました。

19日には、祖母の友人が住む群馬に行きました。彼女と彼女の娘さん、お孫さんたちと新潟の水族館へ行きました。水族館までは約2、3時間かかり、イルカショーや他の生き物を見ました。水族館はかなり大きく、海洋生物もたくさん見る事ができました。

水族館の後、シーフードとカニを食べに海辺の町に行きました。そこでたくさん美味しいものを食べました。なぜか、ブラジルではあまりシーフードやカニを食べる事がありません。昼食後、私たちは釣りをし、夕日の景色を楽しみました。

毎日があっという間に過ぎ、非常に面白くて楽しい旅でした。新しい人にも、しばらく会えていなかった人々にも会うことができ、とても嬉しかったです。

私は23日に新幹線で福岡へ戻りました。寮に戻るととても疲れていたけれど、ゆっくりせずにやり残していた仕事を終わらせて、県費留学生と一緒に外出しました。

9月1日には、以前からどうしても行きたいと思っていた、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) に県費留学生の友達と一緒に行きました。

大阪の1日目は、一日中街を歩き回り、大阪城やグリコの看板で有名な通り

にも行きました。USJに行く前日は疲れないように早く寝る予定でしたが、私たちはかなり遅くまで起きていました。しかし、私たちはとても興奮していたので、ものすごく早く起き、USJに行きました。

私たちは USJ に丸一日滞在し、全てのアトラクションに行きました。私が一番好きだったのは、ジュラシック・パークのジェットコースターでした。何が起こったか全く覚えていないくらい、ただシートに座ってたくさん叫んで、とても面白かったです。

パラグアイ福岡県人会 北川 徹也

九州大学 農学部

福岡に来てもう 5 ヶ月が経ちました。初めは、日常生活で何をしてもパラグアイと日本の違いを感じ比較をしていたけれど、今では慣れたせいも、何もかもが当たり前を感じるようになりました。でも、この湿度と気温が高い夏だけは、当たり前には感じられません。7 月には子弟招へいのプログラムで、カナダ、アメリカ、メキシコ、コロンビア、ペルー、ブラジルとパラグアイから、福岡をルーツとして持つ子供達、引率者計 31 人が福岡に来ました。10 日間、宗像のグローバルアリーナと一緒に泊まり、文化体験や、小学校、水族館、県庁、福岡タワーなどの観光地を訪問して多くの事を学びました。一緒に過ごした時間は短かったけれど、子供達の日本語の習得の早さにびっくりしました。自分と同じく、福岡をルーツに持つ様々な国の人達と知り合う事が出来たので、とても良かったです。

大学も 8 月からは休みに入り、家族会の方達に筑後川の花火大会に連れて行ってもらいました。やはり、その場で見る花火はテレビと違って凄い迫力で、人も多く、とても綺麗で感動しました。帰りは人がとても多くて電車に乗る事が難しかったため、新幹線で博多駅まで戻りました。スピードが出るわりには、とても快適だったのが意外でした。8 月 22 日には、同じ県費留学生の田中ヨシロ君と富士山に行きました。下から見た時は頂上が結構近くに見えたけれど、実際登り始めて高度が上がるにつれ、気温と酸素濃度が下がり、そこに雨も降ったので思った以上に厳しかったです。でも頂上から見る景色はとても綺麗だったため、登る事が出来て本当に良かったです。とてもいい思い出になりました。

ペルーの方に合気道の稽古に誘われて行きました。その場で先生から簡単に片手で投げられた時、「人が投げられるのはヤラセだ。」という今までの自分の考えが変わりました。

9 月 2 日は、中学二年生の時の日本語学校の担任の先生に久しぶりに会う事が出来ました。一日中、京都と大阪を案内してもらい、色々な話もしました。あと、「パラグアイにいた時に迷惑をかけっぱなしだった事をいつか謝りたい。」と思っていたので、それを実行出来て良かったです。

3 日は県費留学生とユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)で一日を過ごしました。4 日まで大阪にいる予定だったけれど、台風の影響で交通手段がなかったため、もう一日残る事になりました。

6 日は愛知であった B'z のコンサートに行きました。TV で見ていたグループを生で見ることが出来たので、とても良かったです。

8 日は、うきは市で家族会の方達と梨とブドウ狩りをする予定だったけれど、雨が降

っていたため用意してあったものを食べました。パラグアイで食べる梨はヌルヌルしていますが、日本のはリンゴみたいにシャキシャキしていました。ブドウもパラグアイのと比べると甘いです。夜は家族会の皆さんと中華屋さんで食事をし、初めて焼酎を飲みました。残りの半年は大学で勉強をして、多くの方と知り合って、いい思い出を作りたいです。

在ボリビア福岡県人会
オガタ ナカムラ デニセ ミナ

純真短期大学
製菓クリエイトコース

2018年7月

私は子弟招へのプログラムをあまり理解していなかったのですが、この活動に参加できて本当にうれしかったです。プログラムは、7月6日から7月17日まででした。日本の文化を学べてすごく良かったです。ボリビアの文化とは全く違って、挨拶の仕方だけでも違います。

私がこの子弟招へのプログラムで感じたのは、子供は何でも一人でできるということです。

このプログラムのおかげで、私は他の国の日系人と会うことができました。この2週間、みんな一緒に過ごすことができました。子供たちや引率の大人の方と今でも連絡を取り合っています。

2018年8月

今月は、夏休みなので旅行をしました。家族会の方から誘われて花火大会に行き、女性は自分で浴衣を着ることができました。花火はとてもきれいでした。初めて素敵な花火を見ました。

埼玉県で兄と叔母といとこたちに会いました。今回、私は姪と一緒にたくさん遊ぶことができました。兄と一緒に、富士山や横浜、東京へ行きました。

東京ではお台場に行き、ドラマ「コード・ブルー」のエキシビジョンを見ることができたので良かったです。叔母とちょっと変わったことも経験しました。東京で有名なアイスクリーム店で、アイスクリームを自分でデコレーションしました。いとこと一緒に上野の動物園に行って、パンダを見ることもできました。いとこと浅草にも行きました。横浜で叔父に会えたのも嬉しかったです。

とても楽しい8月でした。

2018年9月

9月の第1週に、同じ県費留学生たちと旅行をしました。みんなで大阪に行き、大阪城天守閣を見ました。城は大きかったし、細部を見ることができました。きれいですばらしかったです。港区の水族館に行きました。

商店街もありました。その商店街はボリビアの商店街に似ていました。夜、道頓堀へ行きました。すごく都会で街灯がきれいでした。お好み焼きも食べて、とてもおいしかったです。私にとって初めてのお好み焼きでした。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) に行った日は、とても嬉しかったです。ボリビアにはこれほど大きなアミューズメントパークはないので、いっぱい楽しみました。

最終日は大変でした。台風が大阪に来たので、飛行機がキャンセルされました。次の日も飛行機がキャンセルされたので、新幹線に乗って皆で福岡へ戻りました。旅行のおかげで、県費留学生たちともっと団結することができました。

9月8日は家族会の方から誘われぶどう狩りをする予定でしたが、雨でできませんでした。その代わりに家族会の方がブドウと洋ナシをくれました。とても美味しかったです。

夏休みに親戚に会えてすごくうれしかったです。横浜でボリビアの日系人と会うこともできました。県費留学生での初めての旅行で、とても楽しかったです。ケンカもしませんでした。

アルゼンチン福岡県人会 船越 カティア 亜矢子

九州産業大学造形短期大学 造形芸術学科

子弟招へいプログラムに参加して、色んなことを経験しました。日本文化を守り、その知識を教えるのは大切だと思います。県人会は、毎年若い参加者が減っています。そして、日本文化を少しずつ失っていています。

このプログラムは参加者に福岡への興味を持たせる力がある、と自分が参加してみて分かりました。いろいろな国から来た県人会の子供たちは、あまり言葉が分からなくても、文化についてすごく興味を持っていました。母国では経験出来ないことがあり、みんな福岡のことを楽しく学んでいました。

初めて日本の学校に行って驚きました。生徒はまだ小さいのに、すごく親切で優しく、私たちを歓迎してくれました。その優しさに感動しました。太鼓や折り紙、浴衣、けん玉、書道、茶道の体験は、とても大切だと思います。今回、アルゼンチンの子供が来られなくて残念でした。

自分の国に帰ってから、このプログラムの内容と目的を福岡県人会の会員に説明したいと思います。こんな機会は福岡にしかないので、知らない人はもったいないと思います。10日間一緒にいた子供たちが、また県費留学生として福岡に戻って来ることを楽しみにしています。

夏休みが始まったばかりの頃、久留米の花火大会に誘われ、県費留学生全員で参加しました。そこで見た花火は初めて見るものでした。日本人のように浴衣を着て見た花火は、信じられないほど美しい景色でした。

その後、長崎へ行きました。大学で仲良くなった友達から誘われて、彼女の実家に行きました。海に潜ってシュノーケリングをし、色んな魚を発見しました。船で世界遺産である軍艦島にも連れて行ってもらいました。すごく怖い場所だと感じました。軍艦島の歴史のことが気になって、少し調べてみました。私が感じた怖さの理由が分かる気がしました。自転車でドーナツライドも体験してみました。すごく緊張しましたが、とても面白かったです。

長崎の一番の思い出は、私の職業との繋がりを感じる出来事があったことでした。私の友達のお兄さんが9月に結婚するので、前撮りを見に行きました。日本の文化にまた驚きました。アルゼンチンでは、ウェディングドレスは結婚式の当日に一回だけ着ます。そして、その日に写真を撮ります。でも日本の結婚式は、何度も衣装を着替えて、結婚式の前から写真を撮っておきます。すごく大変な行程だと思います。着物姿を見て感動しました。

お盆休みには両親の故郷に帰り、伯父と伯母と従兄弟たちと過ごしました。お墓参りも初めて経験しました。また少し日本の文化を勉強しました。大島で

は皆で盆踊りに参加するのが一般的なので、全員で参加して踊りました。お盆休み中は、自然な感じで親戚といる時間を楽しく過ごせました。

夏休みの終わりには、他の県費留学生と大阪へ行きました。ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) に行ったことがなかったので、すごく楽しみにしていました。人生で初めてジェットコースターに乗ってみました。後悔だけはいたくなかったので、我慢して乗りました。怖かったけれど楽しかったです。皆と楽しい時間を過ごして、もっと仲良くなりました。

福岡に帰る日は思ってもいなかったことが起きました。すごく強い台風が大阪に来ました。台風が過ぎるまで皆でお店の中で待ちました。台風が過ぎた後外に出ると、町のダメージは凄かったのですが、町の人たちは近所の掃除をしていました。その姿も日本でしか見られない光景です。

福岡で過ごした夏休みは色々な経験をし、一生忘れない思い出をたくさん作ることができました。

思ってもいなかったことに挑戦してみて、人生初の出来事が数えきれないほどありました。日本文化を楽しむことができました。親戚や日本人の友達との関係も深めることができた感じがします。

ペルー福岡県人会
たくま 新川 ジェシカ

九州産業大学造形短期大学
造形芸術学科

8月は夏休みで、たくさん時間があるのでとても楽しいです。時間がたくさんあるので、7月下旬から8月2日までジムの日本人の友達やメキシコ人の友達と沖縄を旅行しました。沖縄はとてもきれいでした。私が沖縄で一番楽しかったことは、ビーチに行ったことです。海はきれいで透明で、天気も暑すぎなかったのが最高でした。沖縄そばやイノシシ肉、アグー豚といった沖縄料理も食べました。とてもおいしかったです。

シュノーケリングにも行きました。初めての経験だったので、とても楽しかったのですが、約2時間半ずっと泳いだのでとても疲れました。たくさんの種類の魚を見ることができ、とても面白かったです。

私たちは沖縄で2つのジム（クロスフィットマングースとクロスフィットバグース）を訪問しました。どちらのジムのコーチも私たちのコーチの友人で、他のジムの人々と知り合えてとても楽しかったです。

最終日は、福岡に帰るため半日しか時間がなかったので、ホテルのプールでくつろぎ、そして首里城を少し観光しました。もっと時間があれば、ゆっくり見たかったです。是非、また行きたいです。

私たちが泊まったホテルはコンビニエンスストアやレストランからとても近く、すごくきれいだったので快適でした。沖縄でとても驚いたことは、たくさんアメリカ人が沖縄に住んでいることでした。沖縄にはアメリカの海軍基地があるので、アメリカ人を見かけるだろうとは思っていましたが、私の想像以上に多くのアメリカ人を見かけました。

今月の久留米での花火大会もすばらしかったです。今月はクロスフィット熊本で大会が行われ、同じジムの6人の友達と2人のコーチと一緒に行きました。とても楽しく、私は2位でした。私が大会に参加するのは今回が2度目で、ワークアウトも楽しかったのですが、大阪や熊本、そしてスペインから参加したすてきな人々に会えたことも楽しかったです。大会の後アフターパーティーが行われ、参加した人たちとイタリアンレストランの食べ放題に行きました。

私は日焼けするのが好きなので、夏休み中にできるだけ多くビーチに行きました。私が行ったビーチは、角島ビーチ、志賀島海水浴場、白石海水浴場、もち浜、二見ヶ浦、波戸岬海水浴場です。

私は、馬刺し、ふぐ、広島風お好み焼きなど、たくさんの食べたことのない料理を食べました。もつ鍋は私のお気に入りの一つになりました。デザート

新しいお気に入りには、わらびもちと杏仁豆腐でとても美味しいです。

9月に私と県費の友だちで旅行を計画し、大阪へ4日間行きました。台風で飛行機が2度キャンセルされたので、予定より長く滞在し、結局、新幹線で帰りました。

台風はとても強かったのですが、滞在の最終日に大阪に上陸したので、私たちは安全に過ごせました。1日目の夜、私たちは夕食を食べ、次の日の計画を立てました。2日目、私たちは早起きし、有名なショッピングストリートや大阪城、水族館へ行きました。その後、私たちは昼食をとり、観覧車に乗りました。景色が良くとても楽しかったのですが、友人2人が少し気分が悪くなりました。

その次の日、私たちはユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) に行きました。USJが一番楽しかったです。たくさんの乗り物に乗るため、私たちは朝早く行き、最後のパレードを見るために最後までUSJにいました。月曜日でそれほど混んでいなかったのですが、乗り物によっては長い時間待たないといけませんでした。

台風のせいで、私たちはもう一泊しないといけなくなったので、他のホテルを探しました。幸運にも、安くて快適なホテルが見つかりました。

福岡に帰り、私たちは家族会と梨を取りに久留米に行きました。強い雨が降ったので決行が難しくなり、家族会の方が前に取った梨を私たちにくれました。その後、食べ放題に行き、ビールと焼酎を飲み、とても楽しく過ごしました。

もうすぐ夏休みが終わるので、私は学校に行く準備をしています。

メキシコ福岡県人会
田中 ゴーメス ヨシロ アルフレード

九州大学
経済学部

夏休みは楽しかったです。7月は、21人の子供たちと11人の引率者、8人の県費留学生で、宗像のグローバルアリーナに一週間泊まりました。子供たちと県費留学生、引率者の合計39人の方々が、ブラジルやアルゼンチン、コロンビア、メキシコ、ボリビア、ペルー、パラグアイ、アメリカ、カナダから来ました。子供たちが元気だったので良かったです。子供たちと一緒にサッカーをしました。グローバルアリーナのレストランで、私たちは朝ごはんを食べました。食べ物が美味しかったです。私たちは色々な場所へ行きました。マリンワールドや木屋瀬小学校、朝倉、福岡タワーなどに行きました。木屋瀬小学校の生徒は、とても可愛くて丁寧でした。一番印象に残っています。みんなとラーメンを作って食べました。とても美味しく楽しかったです。子供たちはとても疲れていましたが、私たちは凄く幸せでした。

このプログラムは、とても充実していました。子供たちと県費留学生は、日本の文化体験を楽しみました。学んだことは、子供たちが日本の文化に興味を持っていたということです。私は、言語の違いが交流の壁にならなかったことに驚きました。子供たちは、スペイン語や英語、ポルトガル語、日本語のどれかを話しました。言葉が違って、みんな分かり合っていました。子供たちは学ぶのが早く、日本語を話せなかった子供も、帰るときには話せるようになっていました。子供たちはいろいろな国の新しい友達を作りました。子供たちが自分たちのルーツである日本の文化を学ぶことができたので、とてもよかったです。

8月には多くの活動をしました。久留米では、家族会と県費留学生で花火大会を見に行きました。花火大会はすごかったです。私たちは新幹線で寮に帰りました。新幹線に乗ったのは、その時が初めてでした。それから、糸島で私の保証人の友達と海に行きました。暑かったのですが楽しかったです。この日は天気が凄くよかったです。

別の日には、同じ県費留学生の北川徹也さんと富士山に行きました。とても大変でしたが、面白かったです。最後に、私は新潟に行きました。私の妹は新潟に住んでいます。私たちは万代という所を散歩しました。万代橋や信濃川を見に行きました。大学の研究について、たくさんアンケートを取りました。8月も様々な経験をしました。

9月1日から4日まで、県費留学生で大阪に行きました。大阪城や水族館、道頓堀、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (USJ) へ行きました。大阪城の建築を見ました。道頓堀で買い物をして、お好み焼きを食べました。USJではジェットコースターに乗りました。とても楽しい一日でした。4日は台風だったので帰られず、もう一日大阪に残りました。5日に無事に福岡に帰りました。この夏休みはいろいろな場所に行き、いろいろなものを見ることができたので、とても良かったです。